

おはよう

愛宕山

☆ 発行所 ☆
「おはよう愛宕山新聞社」
〒741-0071 岩国市牛野谷町3-75-19
郵便番号 01510-0-110889
おはよう愛宕山新聞社

超危険なオスブレイド沖繩へ！

こんな欠陥機をまた飛ばすか

7月23日、岩国基地に強行降揚げされたオスブレイドが9月21日、初めて岩国の空を飛んだ。
森本防衛大臣はこのオス

ブレイドの沖縄配備を目指し都合4回の岩国入りをし、オームのように米副側の代弁を繰り返した。事実9月21日から始まった試験飛行は数々の日米合同委員会の約束に違反する飛行を各地で繰り返した。オスブレイドは台風が去った10月1日以降、9機が早速飛び立ち、沖縄・普天間基地に降り立った。残り1番、4番、5番



機は部品交換や重荷での整備を必要とされ試験飛行も出来なかったが、4日から形式的に飛ばせば6日には最後の沖縄行きが行われた。こうして12機のオスブレイドは10月上旬の日本配備を完了、これから普天間基地での本格運用に舞台が移された。
しかしこれら12機のオスブレイドは4機に1機はほとんど飛ばせないという欠陥機だったことが判り、こんな危険な飛行機が日本の空を飛ぶ、となど言論絶断と書き置るを得ない。
第一、何百人という整備部隊や機材と共に岩国へ乗り込み2カ月も滞在しながら、その間飛ばすことが出来なかったオスブレイドは相

文化協会がエベレット市へ 姉妹都市50年で民間交流

岩国市が米国のエベレット市と姉妹都市の締結をして今年で50年、これを記念した文化協会の民間交流団が訪米した。
10月4日から9日まで、



エベレット市・岩国市 姉妹都市交流50周年記念
岩国市文化協会 文化交流使節団

岩国市文化協会が募集した民間交流団48名で、エベレット市を訪問、協会理事の田村市議もこれに参加した。一行はエベレット市の小学校やエベレットコミュニティセンターを訪問、日誌、琴などの民謡、琴などの芸を披露、書道の実演は書かれた色紙を求めると出た。また両市の交歓会が開かれ、また両市長も加わり、エベレット市長夫妻も参加、民間交流が盛り上がった。

当重症の機体。
先日新聞の投書で拝見した女性の主張に全く同感である。『普天間基地周辺の入たちが風や嵐船を飛ばしオスブレイドに抗議したら、森本防衛大臣は飛行の障害になることは好ましくない

これは常識だ。口と述べたというが、あの普天間基地にオスブレイドを飛ばす事が「常識」なのだろうか。その主張に全く同感であり、森本防衛大臣の「常識」こそ伺いたいものである。

岩国駅の改築

岩国駅と周辺の整備計画が進行中だが、9月議会でも市当局から完成が相当遅れると説明があった。当初の計画では駅舎の完成は平成27年度、駅前広場など28年度を完成としていたが、それが2年度遅れる見通しと云う。▼駅舎など改築に向け市はデザイン会議を設置、議論が白熱し決定した基本案はその後も市民や議会側から注文が相次いだ。市もこうした意見を尊重し再検討を進めたため、工事に大きく関わるJRとの協議が大幅に遅れた。▼結局今年12月を目指していたJRとの協定締結は1年程度繰延べになった。その一方で岩国駅の乗降客は年々減少を続け、昨今は一日500人程度に落ち込んでいる。あの階段を考えると電車はイヤと、電車離れに拍車がかか

る状態なのだ。▼これを打開するため、市議会特別委員会は駅のバリアフリー化を急ぐなど、可能な工事をスケッチャーやエレベーターなど先行して整備を急ぐべきだと市当局に提言した